

山古志地域 地域別構想について



意見交換会の概要
 開催日時：平成 21 年 10 月 30 日（木）19 時～
 開催場所：山古志会館
 出席者数：10 名（男：10 名、女：0 名）
 次 第： 都市計画マスタープランについて
 地域づくりの方針図（たたき台）の説明
 ワークショップ
 ワークショップの結果報告
 地域の将来像について

1 地域委員会および地域別意見交換会での主な意見

区分	地域委員会での主な意見	地域別意見交換会での主な意見
土地利用	定住人口の確保につながる記述ができないか。	A 都市と農村の交流をさらに進め、定住につながる地域づくりを支援してほしい。
道路	防護柵の設置など、交通安全施設の整備を進められないか。	
公共交通	クローバーバスの運行を維持してほしい。	B クローバーバスの運行について、維持・充実を図ってほしい。 C 地域間交流を進めるため、身近な交通機関を充実してほしい。
安全安心	冬期の道路除雪をしっかりとしてほしい。	D きめ細かな除雪に努めてほしい。 E 朝日川の砂防事業を進めてほしい。
地域資源	地震で被災した跡地利用も含め、観光スポットの整備を検討してほしい。 来訪者の案内誘導など、標識設置の整備が必要。	F 観光案内標識などの整備を図ってほしい。 G 既存施設を活かした道の駅を整備し、山古志地域の情報発信を進めたい。 H 情報通信網の基盤整備を進めてほしい。 I 地域資源を活かした景観スポットを整備してほしい。

2 地域委員会および地域別意見交換会での意見への対応

(1) 地域別構想（素案）に記述されているもの

区分	記 述 内 容	対応
土地利用	広域観光に加えて、山の暮らし大学校育成事業などの農山村滞在型・体験型交流事業を促進し、都市と農村の交流をさらに深めるとともに、定住人口の確保につなげるため、空き地や空き家の有効活用などの仕組みづくりを検討します。… A 地域別構想（素案）3 頁 3 行目	本文 修正なし
道路	通学路や身近な生活道路では、防護柵などの交通安全施設の設置を進めます。 … 地域別構想（素案）3 頁 1 1 行目	本文 修正なし
公共交通	コミュニティバスと接続する既存の JR 長岡駅方面行きの路線バスについては、その運行を維持するとともに、接続箇所におけるバス停の上屋整備など、バス交通の利用環境の向上を図ります。… B, C 地域別構想（素案）3 頁 1 3 行目	本文 修正なし
	既存のコミュニティバスについては、継続的な運行に向けて、利用者のニーズに即したバス運行の見直しを図るとともに、地域住民などが主体となったバス運営を支援します。 … B, C 地域別構想（素案）3 頁 1 6 行目	本文 修正なし
安全安心	雪に強い地域づくりに向けて、雪国の特性に配慮した道路整備や除雪体制の維持に取り組むとともに、克雪住宅の普及などを促進します。… D 地域別構想（素案）3 頁 1 9 行目	本文 修正なし
	朝日川における河床低下の対策を講じるとともに、関連する中小河川の整備を進めます。 … E 地域別構想（素案）3 頁 2 1 行目	本文 修正なし
地域資源	牛の角突きが開催される「山古志闘牛場」、社団法人土木学会の歴史的建造物として選定された「中山隧道」、日本一のさいの神が行われる「四季の里 古志」など、既存の観光施設については、さらなる活用を図るため、案内標識などの設置を進めます。また、新潟県内はもとより、関東方面などとの広域的な交流・連携を促進するため、都市基盤の面からも地域振興を支援します。… F 地域別構想（素案）2 頁 2 8 行目	本文 加筆
	「新潟県中越地震」の被災からの記録を次世代に引継ぐため、震災メモリアルなどに関する整備を引続き検討します。… 地域別構想（素案）2 頁 3 3 行目	全文 加筆
	錦鯉やかぐら南ばんなど地場産品の販売や観光情報の提供など、住民が主体となって取り組む地域づくりについては、都市整備の面からも支援を行います。 … G 地域別構想（素案）2 頁 3 5 行目	本文 修正なし
	特色ある地域情報を発信し山の暮らしを充実させるため、情報基盤の整備を促進します。 … G, H 地域別構想（素案）3 頁 2 5 行目	全文 加筆
	山古志地域における自然環境は、美しい日本の原風景ともいわれ、地域固有の自然景観を形成しています。今後も、来訪者を魅了する自然景観を「山古志地域デザインガイドライン」などを活用しながら、適切に維持・保全するとともに、山古志らしい原風景を活かした景観スポット（視点場）の整備を検討します。… I 地域別構想（素案）3 頁 3 1 行目	本文 修正なし

3 . 山古志地域の将来像

長岡市総合計画・・・山古志地域の将来像

人と自然が織りなす美しい棚田の風景と伝統産業を守り、育てる地域

都市計画マスタープラン・・・山古志地域における地域づくりの方針

地域振興に向けた施設整備
地域産業の活性化と土地利用の誘導
幹線道路及び生活道路の整備
公共交通ネットワークの維持・充実
安全・安心な都市基盤の整備
自然環境の維持・保全

意見交換会で話し合われた将来像やイメージ

- ・ 山古志の地域資源を活かしたむらづくり
- ・ 人が集まり交流をさらに活かした地域
- ・ 一年を通して安全・安心で暮らしやすい地域
- ・ 山の暮らしを支える基盤が整備された地域
- ・ 高齢社会に対応する移動手段がしっかり整備された地域
- ・ 都市と農村の交流・連携が進んだ地域
- ・ 安全・安心して暮らせる地域

山古志地域のキーワード

- | | |
|------------------|--------------|
| ・ 山古志の地域資源 | ・ 都市と農村の交流 |
| ・ 人との交流促進 | ・ 基盤整備が進んだ地域 |
| ・ 安全・安心な地域 | ・ 山の暮らし |
| ・ 豊かな山の暮らし | ・ 震災・復興 |
| ・ 高齢社会に対応する地域づくり | ・ 日本の原風景 |

山古志地域の将来像（案）

日本の原風景を守り 交流につなげるまち

< 本文 >

- | | |
|--------------------|------------------|
| ・ 日本の原風景を活かした地域づくり | ・ 山林や棚田の自然資源の活用 |
| ・ 景観スポット（視点場）の整備 | ・ 自然景観を活かしたまちづくり |
| ・ 自然環境の維持・保全 | ・ 都市と農村の交流促進 |
| ・ 広域的な交流・連携 | ・ 住民主体の地域づくり |

< 意見交換会 >

- | | |
|----------------------|-----------|
| ・ 地域資源を活かした景観スポットの整備 | ・ 定住人口の確保 |
| ・ 既存施設を活かした施設整備 | |

都市と農村の交流を 地域振興につなげるまち

< 本文 >

- | | |
|---------------|-----------------|
| ・ 都市と農村の交流促進 | ・ 広域的な交流・連携 |
| ・ 住民主体の地域づくり | ・ 幹線道路の整備促進 |
| ・ 観光資源のさらなる活用 | ・ 山林や棚田の自然資源の活用 |
| ・ 標識設置などの案内誘導 | |

< 意見交換会 >

- ・ 交流から定住につなげる地域づくり
- ・ 地域間交流を進めるバス交通の充実
- ・ 山古志地域の情報発信

豊かな山の暮らしを支える 基盤が整ったまち

< 本文 >

- | | |
|----------------------|--------------|
| ・ 幹線道路の整備促進 | ・ 砂防事業を整備促進 |
| ・ バス交通やクローバーバスの運行を維持 | ・ 中小河川の整備 |
| ・ 雪国の特性に配慮した除雪体制 | ・ 土砂災害を防止 |
| ・ 通学路などの交通安全施設の設置 | ・ 情報通信網の基盤整備 |

< 意見交換会 >

- | | |
|--------------------|---------------|
| ・ 除雪体制の強化 | ・ 標識設置などの案内誘導 |
| ・ 朝日川の砂防事業の促進 | ・ 地域資源の活用 |
| ・ 地域間交流を進めるバス交通の充実 | |